

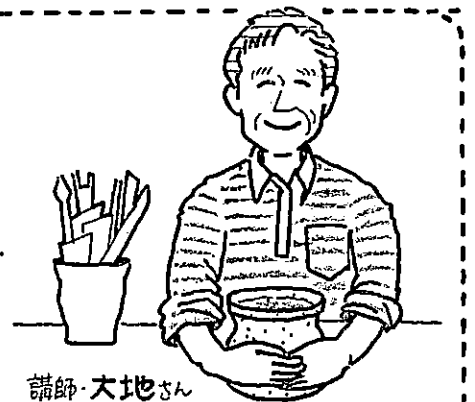


みよし市主催 地域サロン 第8回(1/8)「食べやすく食べさせやすい食器づくり」

2012年8月、東山地区にお住いの前回講師 加藤さんのご紹介で、今回、^{たいち}大地さんが引き受けてくださり、参加者の皆さんは食器づくりを楽しみました。

講師 ^{たいち}大地さんのご紹介

20年程前から本格的に陶芸を始められ、これまでに様々な美術展で 受賞経験をお持ちです。ご自身は、「柿の木窯」のグループに所属され作品作りをしております。その傍ら、豊田市にある「土器土器工房」で講師として務めておられます。



講師・大地さん

※ 「土器土器工房」では、12月9・10日、20周年記念展が豊田市産業文化センターで行なわれました。

1 講師の大地さんが、この日のために、手作りしてきてくださった陶器の型とたたら。

ろくろ台

← 30cm x 4cm →

5cm

やわらかいたた (粘土板)

2

型の中に気を付けてたたらをかぶせて そのあとは両手でやさしく、やさしく型にそわせていく。

3

1センチ程の太さにのばしたものを底の部分に接着する

専用のカッターで好みの深さに切る

4

好みの形に成形し、底の部分に自分のサインを入れたらこの日はでき上がり。



事前に用意された色見本から好みの色味を指定し、参加者の作品を講師の大地さんにこの日持ち帰りいただき、その後、色付け、窯焼きをおねがいしました。作品の受け渡しは次回以降の地域サロンです。たのしみですね。